随意契約の相手方及び理由等(物品関係)

区 分	内 容 等	備 考
契 約 年 月 日	令和6年12月12日	
契 約 件 名	NORM3.5 新サーバ構築作業 一式	
契 約 金 額	10,758,000円	
契 約 の 相 手 方	千葉県千葉市美浜区中瀬1-1 セイコー・イージーアンドジー(株)	
問 合 せ 先	財務部東海契約課東海契約第一係 Tel 029-284-4890	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第1項第1号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	<p>加速器は運転中に各種の放射線・放射能を発生するため、厚い放射線遮蔽体内に設置されているが、一部の放射線はこの遮蔽体から透過し、加速器施設周辺に放射線場を形成する。また、加速器ビームライン室内では放射化物や放射性のダスト、空気、水が発生する。本機構では、本機構職員、研究者、作業員及び公衆の放射線に対する安全並びに環境保全に万全を期するため、これらの放射線・放射能を連続放射線集中監視装置NORM3.5にて監視している。</p> <p>本件は、連続放射線集中監視装置NORM3.5の更新を完遂するためにテスト環境を構築し、各種テストを実施するものである。</p>	
随意契約の理由	<p>連続放射線集中監視装置NORM3.5の更新を実施するうえでは、放射線モニタデータ収集伝送システムの伝送仕様及び、連続放射線集中監視装置NORM3.5のソフトウェアの仕様を十分に把握している必要がある。</p> <p>本件で対象となるソフトウェアは、セイコー・イージーアンドジー株式会社製であり、J-PARC建設期より当該ソフトウェアに関する開発・メンテナンスは同社が一貫して請け負ってきた。従って、連続放射線集中監視装置NORM3.5のソフトウェアを修正できる技術・知見を有する者は同社において他にはない。</p> <p>以上の理由から、本契約の相手方として、セイコー・イージーアンドジー株式会社を選定する。</p>	